

□本大会は、背泳ぎにおいて、バックストロークレヅを使用します。

なお、バックストロークレヅの調整は、選手本人が行うものとします。バックストロークレヅを使用しない選手は、その旨を自レーンの折返監察員に伝えて下さい。この場合は、折返監察員がバックストロークレヅを撤去します。

□バックストロークレヅを使用する場合は、スタート時に、両足のつま先がタッチ板に接していなければいけません。

□ゴールタッチの際は、タッチ板の有効面に、確実にタッチして下さい。

□競技成立後、折返監察員の指示に従い、1～5レーンの選手は1レーン側へ、6～10レーンの選手は10レーン側へ移動し、退水して下さい。退水後の導線は、別紙導線図にて確認して下さい。

【本大会における新型コロナウイルス感染予防策】

□本大会は、無観客開催とします。選手・コーチ・競技役員および関係者以外は、入場できません。

□本大会の記録は、スイムレコードの超速報サービスにてご確認いただけます。

□アップ・ダウンやレースでの入水時、およびレース直後を除き、マスク着用を徹底して下さい。

□スタンドを控えとして使用しますが、必ず隣同士1席以上離れて着席して下さい。

□声を出しての応援は禁止します。

□これまでの競技会で、更衣室内での密集が課題となっていることから、前述の通り、本競技会では「更衣室内はマスク着用の有無に関わらず会話禁止」とします。趣旨をご理解いただき、参加チームにおかれましても、指導の徹底をお願いします。

【駐車場について】

□駐車場の開場時間は、日本ガイシホール駐車場は7:00、日本ガイシアリーナ駐車場は7:40となります。時間前に来場されますと、渋滞が発生しますのでご配慮をお願い致します。

□会場前道路にて選手や観客の通行を規制いたします。観客は、道路を歩行者専用として通行し、選手は、道路を競技専用として通行し、道路を歩行者専用として通行して下さい。

□バスにつきましては、日本ガイシアリーナ側にお止め頂きます。9:00までは、約10台分バスの駐車スペースを確保していますが、これ以降は開放致します。また、途中入出庫をする場合のスペース確保については、当日ご案内致します。

□駐車場でのトラブルには、一切対応致しません。予めご承知おき下さい。

【競技役員へのご案内】 二次要項を熟読して参加して下さい

□9:00受付締切となります。派遣免除の方も含め、全員受付（競技役員手帳の提出）を行って下さい。

□本大会では、所定の健康観察表の提出が必要となります。

□控え場所は会議室および軽運動室となります。飲食の際、マスクを外した状態での会話は一切禁止とします。

□食事・飲み物は各自ご持参下さい。

□競技役員打ち合わせについては、以下の場所で行って下さい。

競技進行・審判長・副審判長→本部 / 出発合図員→スターター台付近 / 泳法審判→本部前プールサイド

折返監察員→軽運動室 / 機械操作員→プールサイド本部席 / 賞典係→本部

通告員→通告席 / 招集員→第1招集 / 救護・会場係→本部前エントランス（注!! 8:05集合）

免除の方（9:30集合）→本部

□救護役員の方は、水着・スイムキャップ・ゴーグル・ハーパンツ・サンダル（室内用）をご持参下さい。ピブスは貸与します。

＜派遣免除の方へ＞

□出席確認と連絡事項伝達のため、9:30に本部前プールサイドへご集合下さい。競技役員ユニフォームの着用は不要です。

□当日は会場待機となりますが、急遽業務をお願いする場合がありますので、競技役員ユニフォームをご準備下さい。

□交通費の支給はありません。

【その他】

□競技役員（免除の方は除く）以外、プールサイドでは裸足とします。

□大会本部では、救急医薬品等の準備は致しません。各クラブまたは個人でご準備下さい。

□記録証とメダルは、全競技終了後に各チーム代表者にお渡しします。必ずお持ち帰り下さい。

なお、認定証と級バッジは後日郵送します。

□スイミングキャップはレース時だけでなく、アップ時も必ず着用して下さい。

□選手・コーチともに、携行品による商標違反にご注意下さい。詳細は、2021年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則をご確認下さい。

競技会再開に向けた感染拡大予防ガイドライン

2020年7月9日
一般社団法人愛知水泳連盟競技委員会

1 競技会における対策

『3つの密』の回避および感染拡大を防止するため、当面の間以下の措置を講じます。

- (1) 無観客試合で行います。選手、コーチ、競技役員以外の方は、入場できません。
- (2) 参加対象・参加人数を限定する場合があります。
- (3) 入場できるコーチの人数を制限する場合があります。
- (4) 窓を開けて定期的に外気を取り入れる換気を実施します。
- (5) 手の届く距離に多くの人が集まらないように、控席、招集席等の間隔を広くします。
- (6) 速報の掲示は行いません。記録はインターネット（スイムレコードどっとこむ（<http://www.swim-record.com/taikai/20/22.html>）、スイムレコードモバイルの超速報サービス、東洋電子システム（<http://www.tdsystem.co.jp/>）等で確認してください。

2 競技会に参加（選手・コーチ・競技役員）の皆様へ

(1) 大会前2週間において以下の事項に該当する場合は、競技会参加を見合わせてください。

- ① 平熱を超える発熱
- ② 咳、のどの痛みなどの風邪の症状
- ③ だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
- ④ 嗅覚や味覚の異常
- ⑤ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
- ⑥ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある場合
- ⑦ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ⑧ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

(2) 必ずマスクを持参、着用してください。マスクを忘れた場合は、各チームにて対応してください。レースに出場する選手は招集所までマスクを着用することを原則とします。競技役員（審判長等を除く）はアリーナ内でも常時マスクを着用してください。

(3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施してください。

(4) 他の参加者との社会的距離を確保してください。（障がい者の誘導や介助をおこなう場合を除きます。）

(5) 更衣室の密室を避けるため、素早く着替えて更衣室利用時間を短縮してください。更衣室およびマスクを着用していない場面での会話は極力ご遠慮ください。

(6) 競技会中に大きな声で会話をしないでください。また、声を出しての応援を禁止します。

(7) 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発生した場合は、所属チームを通じて主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。

(8) 競技終了後は速やかに帰宅してください。チームミーティング等を自粛するなど『3つの密』を絶対に避けてください。

(9) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示にご協力ください。

3 参加登録団体の皆様へ

(1) 参加選手の体調管理を十分に行ってください。検温を必ず行ってください。

(2) 競技会当日、団体受付時に健康観察表（選手、コーチ分）を提出してください。

(3) 『正しい手の洗い方』を教えてください。

(4) 競技会場では『3つの密』を絶対に避けるように指示してください。

4 競技役員の皆様へ

(1) 体調管理を十分に行ってください。検温を必ず行ってください。

(2) 競技会当日、受付時に健康観察表を提出してください。

(3) 密集を避けるため、競技役員打ち合わせ等は分散しておこなうことがあります。

(4) 休憩・食卓場所での密集を避け、社会的距離を取ってください。

(5) 大会行事中に体調が悪くなった場合は、速やかに大会総務に申し出てください。また、帰宅後の体調不良等についても同様に所属主催者まで報告をお願いします。